

今なお保証されていない
「生存権」としての「読書権」……

読むこと 生きること

読み書き（代読・代筆）情報支援とは、高齢者や障害者などで、日常生活や学習・趣味の場などにおいて読み書きに不自由のある方に、読み書きのお手伝いをすることを目的とする活動です。

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

読み書き(代読・代筆)情報支援の 全国普及促進シンポジウム

主催：NPO法人 大活字文化普及協会

後援：社団法人 日本図書館協会

日時：平成24年

3月3日(土)

午後1時～午後4時30分

場所：千代田区立日比谷図書文化館

日比谷コンベンションホール（約200名予定）

※定員になり次第、締め切ります。

参加費：無料 ※予約制



函館視覚障害者図書館にて、
代読・代筆を行う森田 直子氏

山内 薫氏



相賀 昌宏氏



■ 読書権保障協議会委員／墨田区立あずま図書館 ■

■ 大活字文化普及協会理事長／小学館社長 ■

program

■プログラム (予定)

- ・理事長挨拶：相賀 昌宏 (大活字文化普及協会理事長/小学館社長)

「出版の定義を広げる！」

- ・主催者挨拶：岩井 和彦 (読書権保障協議会 会長/日本盲人社会福祉協議会 運営委員)

「情報支援体制の全国普及 ～ 情報は命！～」

- ・読み書き情報支援員養成講習会 事業報告/前田 章夫 (読書権保障協議会事務局長/日本図書館協会理事)

「平成23年度 読み書き(代読・代筆)支援員養成基礎講習会 全3回の開催結果報告」

- ・千代田区立日比谷図書文化館 事業報告/
田中 章治 (読書権保障協議会副会長/日本図書館協会障害者サービス委員会 前委員長)

「障害者サービス発祥の地 日比谷図書文化館にて開始された新たな情報支援」

- ・読書権保障協議会 品川支部 事業報告/三上 博志 (読書権保障協議会 品川支部長)

「品川支部の活動報告 今後の支援事業実施へ」

- ・小学館 読み書き(代読・代筆)情報支援員入門書 発行記念報告/
山内 薫 (読書権保障協議会委員/墨田区立あずま図書館)

「高齢者・障害者のための読み書き(代読・代筆)情報支援員入門 発行によせて」

- ・函館視覚障害者図書館 事業報告/森田 直子 (函館視覚障害者図書館 専務理事)

「函館市における読み書き(代読・代筆)情報支援 新たな予算確保に向けて」

- ・パネルディスカッション

「情報支援体制の全国普及と今後の展望」

申込方法： 下記欄にご記入のうえ、FAX かメールでお申し込みください。

問い合わせ&申込先：

NPO法人 大活字文化普及協会事務局 <http://www.daikatsuji.co.jp>
電話：080-4071-9402 または 080-4071-9427
FAX：03-5282-4362 メール：masamitsu@daikatsuji.co.jp

■申込書 3/3 読み書き(代読・代筆)情報支援の全国普及促進シンポジウム ※切り取らずにこのままFAXしてください

所属団体名 (任意)			
ご住所			
ふりがな ご氏名		電話番号	
E-MAIL		FAX番号	